

令和2年度

静岡市簡易水道事業会計

決 算 書

静 岡 市

令和2年度静岡市公営企業会計決算の認定について

地方公営企業法第30条第4項の規定により、下記のとおり令和2年度静岡市公営企業会計決算を別紙監査委員の意見書を付けて議会の認定に付する。

令和3年9月15日提出

静岡市長 田辺信宏

記

- | | |
|--------|---------------------------|
| 認定第15号 | 令和2年度静岡市病院事業会計決算の認定について |
| 認定第16号 | 令和2年度静岡市水道事業会計決算の認定について |
| 認定第17号 | 令和2年度静岡市簡易水道事業会計決算の認定について |
| 認定第18号 | 令和2年度静岡市下水道事業会計決算の認定について |

目 次

簡易水道事業会計

I 決 算 書 類

令和2年度 静岡市簡易水道事業決算報告書	92
令和2年度 静岡市簡易水道事業損益計算書	96
令和2年度 静岡市簡易水道事業欠損金計算書	98
令和2年度 静岡市簡易水道事業欠損金処理計算書	98
令和2年度 静岡市簡易水道事業貸借対照表	100

II 附 属 書 類

令和2年度 静岡市簡易水道事業報告書	105
令和2年度 静岡市簡易水道事業キャッシュ・フロー計算書	114
令和2年度 簡易水道事業収益費用明細書	115
令和2年度 簡易水道事業固定資産明細書	118
令和2年度 簡易水道事業企業債明細書	120

決 算 書 類

令和2年度 静岡市

(1) 収益的収入及び支出

取 入

区分	予 算 額			
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額に係る財源充当額	合 計
第1款 簡易水道事業収益	円 139,000,000	△ 3,854,000	円 0	円 135,146,000
第1項 営 業 収 益	16,726,000	△ 982,000	0	15,744,000
第2項 営 業 外 収 益	122,274,000	△ 2,872,000	0	119,402,000

支 出

区分	予 算 額					
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	予備費 支 出 額	流 用 増 減 額	地方公営 企 業 法 第 24 条 第 3 項の 規 定 に よ る 支 出 額	小 計
第1款 簡易水道事業費用	円 156,400,000	△ 15,854,000	円 0	円 0	円 0	円 140,546,000
第1項 営 業 費 用	138,201,000	△ 14,728,000	0	△ 801,000	0	122,672,000
第2項 営 業 外 費 用	15,494,000	△ 1,126,000	0	801,000	0	15,169,000
第3項 特 別 損 失	2,205,000	0	0	0	0	2,205,000
第4項 予 備 費	500,000	0	0	0	0	500,000

なお、営業費用の資産減耗費に、企業債5,200,000円を充てた。

簡易水道事業決算報告書

△印は減

決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
円 131,257,859	△ 3,888,141	
16,102,810	358,810	(うち、仮受消費税及び地方消費税 1,454,620円)
115,155,049	△ 4,246,951	

地方公営 企 業 法 第 26 条 第 2 項の 規 定 に よ る 繰 越 額	合 計	決 算 額	地方公営 企 業 法 第 26 条 第 2 項の 規 定 に よ る 繰 越 額	不 用 額	備 考
円 0	円 140,546,000	円 136,367,203	円 0	円 4,178,797	
0	122,672,000	118,993,515	0	3,678,485	(うち、仮払消費税及び地方消費税 3,833,106円)
0	15,169,000	15,168,688	0	312	
0	2,205,000	2,205,000	0	0	
0	500,000	0	0	500,000	

(2) 資本的収入及び支出

取 入

区分	予 算			
	当初予算額	補正予算額	小 計	地方公営企業法第26条の規定による繰越額に係る財源充当額
第1款 資本的収入	円 22,800,000	△ 12,532,000	円 10,268,000	円 0
第1項 企 業 債	17,400,000	△ 12,000,000	5,400,000	0
第2項 他会計支出金	5,400,000	△ 532,000	4,868,000	0

支 出

区分	予 算 額						
	当初予算額	補正予算額	予備費支出額	流用増減額	小 計	地方公営企業法第26条の規定による繰越額	継続費通次繰越額
第1款 資本的支出	円 48,800,000	△ 532,000	円 0	円 0	円 48,268,000	円 0	円 0
第1項 建設改良費	3,400,000	△ 1,079,000	0	0	2,321,000	0	0
第2項 企業債償還金	44,900,000	547,000	0	0	45,447,000	0	0
第3項 予 備 費	500,000	0	0	0	500,000	0	0

資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額44,222,106円は、損益勘定留保資金42,884,531円、開始企業債は営業費用の資産減耗費に充てたため、収益的支出の財源として執行した。

△印は減

額		決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
継続費 通次 繰越額に係る 財源充當額	合 計			
円 0	円 10,268,000	円 3,545,490	△ 6,722,510	
0	5,400,000	0	△ 5,400,000	
0	4,868,000	3,545,490	△ 1,322,510	

合 計	決 算 額	翌 年 度 繰 越 額			不 用 額	備 考
		地 方 公 営 企 業 法 第 26 条 の 規 定 に よ る 繰 越 額	継 続 費 通 繰 越 額	合 計		
円 48,268,000	円 47,767,596	円 0	円 0	円 0	円 500,404	
2,321,000	2,321,000	0	0	0	0	(うち、仮払消費税及び地方消費税 211,000円)
45,447,000	45,446,596	0	0	0	404	
500,000	0	0	0	0	500,000	

時資金1,337,575円で補填した。

令和2年度 静岡市簡易水道事業損益計算書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

(単位 円)

1 営 業 収 益				
(1) 給 水 収 益	14,550,292			
(2) 受 託 工 事 収 益	97,200			
(3) そ の 他 営 業 収 益	300			
	<hr/>			
		14,647,792		
2 営 業 費 用				
(1) 総 係 費	57,061,405			
(2) 減 價 償 却 費	53,362,403			
(3) 資 産 減 耗 費	4,730,001			
(4) そ の 他 営 業 費 用	6,600			
	<hr/>	115,160,409		
営 業 損 失				100,512,617
3 営 業 外 収 益				
(1) 受 取 利 息 及 び 配 当 金	196			
(2) 他 会 計 補 助 金	104,163,537			
(3) 長 期 前 受 金 戻 入	10,211,495			
(4) 雜 収 益	780,219			
	<hr/>	115,155,447		
4 営 業 外 費 用				
(1) 支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	14,367,688			
(2) 雜 支 出	3,179,486			
經 常 損 失				
	<hr/>	17,547,174		
			97,608,273	
			<hr/>	
			2,904,344	
5 特 別 利 益				
(1) そ の 他 特 別 損 失	2,205,000			
	<hr/>	2,205,000		
			2,205,000	
当 年 度 純 損 失				5,109,344
当 年 度 未 处 理 欠 損 金				<hr/>
				5,109,344

令和2年度 静岡市

(令和2年4月1日から)

	資本金		
		受贈財産評価額	国庫(県)補助金
年度当初残高	328,089,045	0	0
前年度処分額	0	0	0
議会の議決による処分額	0	0	0
積立金の積立	0	0	0
資本剰余金の処分	0	0	0
処分後残高	328,089,045	0	0
当年度変動額	0	0	0
当年度純利益	0	0	0
当年度末残高	328,089,045	0	0

	欠損金		資本合計	
	利益剰余金			
	未処理欠損金	利益剰余金合計		
年度当初残高	—	—	328,089,045	
前年度処分額	—	—	0	
議会の議決による処分額	—	—	0	
積立金の積立	—	—	0	
資本剰余金の処分	—	—	0	
処分後残高	(繰越欠損金) 0	0	328,089,045	
当年度変動額	5,109,344	△ 5,109,344	△ 5,109,344	
当年度純損失	5,109,344	5,109,344	5,109,344	
当年度末残高	(当年度未処理欠損金) 5,109,344	△ 5,109,344	322,979,701	

令和2年度 静岡市簡易水道事業欠損金処理計算書

(△印は減、単位 円)

	資本金	資本剰余金	未処理欠損金
当年度末残高	328,089,045	0	5,109,344
議会の議決による処分額	0	0	0
積立金の積立	0	0	0
資本剰余金の処分	0	0	0
処分後残高	328,089,045	0	(繰越欠損金) 5,109,344

簡易水道事業欠損金計算書

令和3年3月31日まで)

(△印は減、単位 円)

欠損金			
資本	剰余金	工事負担金	資本剰余金計
他会計補助金	他会計負担金		
0	0	0	0
0	0	0	0
0	0	0	0
0	0	0	0
0	0	0	0
0	0	0	0
0	0	0	0
0	0	0	0
0	0	0	0

令和2年度 静岡市簡易水道事業貸借対照表

(令和3年3月31日)

(単位 円)

資 産 の 部

1 固 定 資 産

(1) 有 形 固 定 資 産

イ 土 地		18,354,681
ロ 建 物	34,580,307	
△ 減 価 償 却 累 計 額	△ 1,534,247	33,046,060
ハ 構 築 物	1,277,592,843	
△ 減 価 償 却 累 計 額	△ 34,453,762	1,243,139,081
二 機 械 及 び 装 置	168,172,351	
△ 減 価 償 却 累 計 額	△ 17,031,268	151,141,083
ホ 車両 運 搬 具	833,728	
△ 減 価 償 却 累 計 額	△ 249,868	583,860
ヘ 工具、器具及び備品	207,245	
△ 減 価 償 却 累 計 額	△ 93,258	113,987
有形固定資産合計		1,446,378,752

(2) 投資その他の資産

イ 破 産 更 生 債 権 等	80,434	
ロ 貸 倒 引 当 金	△ 80,434	0

2 流 動 資 産

(1) 現 金 預 金		22,394,759
(2) 未 収 金		187,534
流動資産合計		22,582,293
資産合計		1,468,961,045

負 債 の 部

3 固 定 負 債

(1) 企 業 債

イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	805,670,015	
ロ その他の企業債	4,200,000	
企 業 債 合 計		809,870,015
固定負債合計		809,870,015

4 流 動 負 債			
(1) 企 業 債			
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	47,878,733		
ロ そ の 他 の 企 業 債	1,000,000		
企 業 債 合 計		48,878,733	
(2) 未 払 金		15,205,369	
(3) 預 り 金		4,955,890	
(4) 引 当 金			
イ 賞 与 引 当 金	1,731,000		
ロ 法 定 福 利 費 引 当 金	333,000		
引 当 金 合 計		2,064,000	
流 動 負 債 合 計			71,103,992
5 繰 延 収 益			
(1) 長 期 前 受 金		275,218,832	
(2) 長期前受金収益化累計額		△ 10,211,495	
繰 延 収 益 合 計		265,007,337	
負 債 合 計			1,145,981,344
資 本 の 部			
6 資 本 金			328,089,045
7 剰 余 金			
(1) 資 本 剰 余 金			
資 本 剰 余 金 合 計	0		
(2) 欠 損 金			
イ 当 年 度 未 处 理 欠 損 金	5,109,344		
欠 損 金 合 計		5,109,344	
剩 余 金 合 計			△ 5,109,344
資 本 合 計			322,979,701
負 債 資 本 合 計			1,468,961,045

注記

I 重要な会計方針に係る事項

1 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

- ・減価償却の方法

定額法

- ・主な耐用年数

建物	7年～50年
構築物	10年～60年
機械及び装置	6年～20年
車両運搬具	3～5年
工具、器具及び備品	5～15年

2 引当金の計上方法

(1) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、収納実態に合わせた回収不能見込額を計上している。

(2) 退職給付引当金

職員の退職手当は一般会計が全額負担するため、退職給付引当金は計上していない。

(3) 賞与引当金及び法定福利費引当金

職員の期末手当・勤勉手当の支給及びこれに係る法定福利費の支払に備えるため、当年度末における支給（支払）見込額に基づき、当年度の負担に属する額（12月～3月までの4か月分）を計上している。

3 その他会計に関する書類の作成のために基本となる重要な事項

(1) 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっている。

II キャッシュ・フロー計算書関連

当年度において重要な非資金取引はない。

III 貸借対照表関連

企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（当該事業年度の末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む）のうち、他会計が負担すると見込まれる額は858,749千円である。

IV セグメント情報の開示

静岡市簡易水道事業は单一セグメントであるため、セグメント情報の記載は省略している。

V 減損損失

該当事項なし

VI リース契約により使用する固定資産

該当事項なし

VII 重要な後発事象

該当事項なし

附 屬 書 類

令和 2 年度 静岡市簡易水道事業報告書

1 概 情況

(1) 総 括 事 項

簡易水道事業は、給水人口が101人以上5,000人以下の水道事業であり、市内には井川・日向・坂ノ上の3箇所に、市営簡易水道があります。本市では、事業経営の持続性や効率性を確保するため、令和2年3月に「静岡市簡易水道事業経営戦略」を策定し、会計事務については、令和2年度から地方公営企業法の一部を適用し、公営企業会計に移行することで事業にかかるコスト等を明らかにし、経営の透明性の向上を図り、健全化に努めております。

その初年度となる令和2年度末における業務状況は、給水戸数689戸で、年間総配水量は15万642m³です。また、年間有収水量は10万2,554m³で、有収率は68.1%となっております。

次に、経営状況については、収益的収支のうち収益的収入は、事業収入の根幹である給水収益は1,455万円となり、一般会計からの補助金1億416万円等と合わせた収入総額は、1億2,980万円となりました。また、収益的支出は、簡易水道施設の維持管理や減価償却費等の経費が1億3,491万円となり、この結果、当年度損益は511万円の純損失が生じました。この損失は、旧上落合配水池解体工事に要する資金として借り入れた企業債520万円が損益計算において収益に計上できないことで生じているもので、現金は不足しておりません。

一方、資本的収支のうち資本的収入は、一般会計からの補助金で収入総額は355万円となりました。また、資本的支出では、日向膜ろ過施設の膜ろ過装置制御用濁度計を232万円で更新し、企業債償還等を含めた資本的支出の総額は、4,777万円となりました。

以上が簡易水道事業の決算概況ですが、簡易水道事業を取り巻く環境は、給水人口や水需要の減少等により、厳しい状況が続いており、今後も経営の効率化、合理化を推進し、安心、安全な水を継続的に供給してまいります。

(2) 議会議決事項

議決年月日	議 会	議決番号	件 名
令和 2.5.22	令和2年5月 第2回臨時会	第132号	令和2年度静岡市簡易水道事業会計補正予算（第1号）
"	"	第136号	静岡市水道事業給水条例の一部を改正する条例の一部改正について
2.11.30	11月定例会	第209号	令和2年度静岡市簡易水道事業会計補正予算（第2号）
3.3.11	2月定例会	第 16号	令和2年度静岡市簡易水道事業会計補正予算（第3号）
3.3.11	"	第 37号	令和3年度静岡市簡易水道事業会計予算

(3) 行政官庁認可事項

なし

(4) 職員に関する事項

ア 令和3年3月末現在人員は4人で内訳は次のとおりである。

(単位 人)

事業別	区分	課 担	課 主	係 副	主	主	主	技	主	水	主	主	副	事	再	小	非	再	合
		職名別	長当 ・ 参	長 補	主	任 主	任 事	技 事	任 师 薬 剤 師	道 指 導 員	任 能 士	任 技 能 手	任 技 能 手	務 員	(フ ル) 用	計	常 勤 嘱 託	(短 時 間) 用	計
簡易水道事業	保健衛生医療課	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	
	水道施設課	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	3	
	小 計	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	4	

イ 給与改定

(ア) 静岡市職員の給与に関する条例等の一部改正（令和2年11月30日市議会議決）により、給与改定があった。

(5) 料金その他供給条件の設定、変更に関する事項

ア 静岡市水道事業給水条例を一部改正（令和2年5月22日市議会議決、5月22日公布）し、水道料金については、令和2年10月1日に施行した。なお、水道料金は次のとおり改定した。

水道料金（1か月につき・消費税込）

基本料金		従量料金（使用水量1立方メートルにつき）					
メーターの口径	金額	10立方メートルまでの分	10立方メートルを超える20立方メートルまでの分	20立方メートルを超える50立方メートルまでの分	50立方メートルを超える100立方メートルまでの分	100立方メートルを超える500立方メートルまでの分	500立方メートルを超える分
13ミリメートル	770円						
20ミリメートル							
25ミリメートル	1,100円						
30ミリメートル	2,882円						
40ミリメートル							
50ミリメートル	5,764円						
75ミリメートル	11,407円						
100ミリメートル	20,427円						
150ミリメートル							
200ミリメートル	51,722円						

2 工 事

(1) 建設工事の概況

なし

(2) その他の工事の概況

なし

3 業務

(1) 業務量

(△印は減)

区分 年度	令和2年度	令和元年度	比 較	
			増 減	対前年度比較
行政区域内人口	996 人	1,024 人	△ 28 人	97.27 %
給水人口	996 人	1,024 人	△ 28 人	97.27 %
普及率	100.0 %	100.0 %	0.0 ポイント	100.00 %
給水戸数	689 戸	681 戸	8 戸	101.17 %
年間総取水量	161,344 m³	163,123 m³	△ 1,779 m³	98.91 %
年間総配水量 (A)	150,642 m³	150,757 m³	△ 115 m³	99.92 %
有収水量 (B)	102,554 m³	101,933 m³	621 m³	100.61 %
有収率 (B/A)	68.1 %	67.6 %	0.5 ポイント	100.74 %
一日配水能力	757 m³	757 m³	0 m³	100.00 %
一日最大配水量	588 m³	639 m³	△ 51 m³	92.02 %
一日平均配水量	410 m³	432 m³	△ 22 m³	94.91 %

(2) 事業収入に関する事項

科 目	令和2年度	備 考
営業収益	円 14,647,792	(令和2年度税込額 16,102,810円)
営業外収益	115,155,447	(令和2年度税込額 115,155,049円)
合 計	129,803,239	(令和2年度税込額 131,257,859円)

(3) 事業費に関する事項

科 目	令和2年度	備 考
営業費用	円 115,160,409	(令和2年度税込額 118,993,515円)
営業外費用	17,547,174	(令和2年度税込額 15,168,688円)
特別損失	2,205,000	(令和2年度税込額 2,205,000円)
合 計	134,912,583	(令和2年度税込額 136,367,203円)

(4) その他の主要な事項

ア 給水装置工事の検査受付件数

(単位 件)

月別 種別	R2 4	5	6	7	8	9	10	11	12	R3 1	2	3	2年度 合計
新設工事	1	13	0	2	1	1	0	0	0	0	0	0	18
改造工事	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
撤 去	0	0	0	0	0	1	1	0	1	1	0	1	5
計	1	13	0	2	1	2	1	0	1	1	0	1	23

イ 管路等修繕

(単位 件)

区分 工事別	令和2年度	備 考
配 水 管 修 繕	0	漏水等
給 水 管 修 繕	5	漏水、切廻し等
消火栓及び仕切弁修繕	1	他事業関連に伴う位置・高さ調整等
計	6	

4 会 計

(1) 重要契約の要旨

該当事項なし

(2) 企業債及び一時借入金の概況

ア 企 業 債

ア 別表企業債明細書に示すとおりであるが、異動の状況は、次のとおりである。

借 入 先	前年度未残高	当年度借入高	当年度償還高	当年度末残高
財 政 融 資 資 金	円 720,572,272	円 0	円 33,749,198	円 686,823,074
地方公共団体金融機構	168,343,072	0	10,037,398	158,305,674
静 岡 銀 行	3,680,000	0	460,000	3,220,000
清 水 銀 行	6,400,000	0	1,200,000	5,200,000
しづおか焼津信用金庫	0	5,200,000	0	5,200,000
合 計	898,995,344	5,200,000	45,446,596	858,748,748

イ 当年度の借入明細は、次のとおりである。

区 分	借入予定額	借 入 額	未借入額	備 考
令和2年度公営企業施設等整理債	円 5,200,000	円 5,200,000	円 0	借 入 先 しづおか焼津信用金庫 借入年月日 令和3年3月19日

イ 一時借入金

該当事項なし

(3) その他会計経理に関する重要な事項

令和2年度より地方公営企業法の財務規定を適用

5 附 带 事 項

該当事項なし

6 そ の 他

(1) 決算日後に生じた企業の状況に関する重要な事実

該当事項なし

(2) 補助金等の使途

(収益的収入)

ア 他会計補助金 104,163,537円について

課税支出等に 73,629,023円（特定収入）、支払利息等に 30,534,514円（特定収入以外）
それぞれ充当した。

イ 雑収益 780,219円について

課税支出に 780,219円充当した。

(資本的収入)

ウ 他会計補助金 3,545,490円について

課税支出に 2,321,000円（特定収入）、企業債償還金に 1,224,490円（特定収入以外）
それぞれ充当した。

令和2年度 静岡市簡易水道事業キャッシュ・フロー計算書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

(単位 円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純損失	△ 5,109,344
減価償却費	53,362,403
貸倒引当金の増減額（△は減少）	80,434
賞与引当金の増減額（△は減少）	1,731,000
法定福利費引当金の増減額（△は減少）	333,000
長期前受金戻入	△ 10,211,495
受取利息及び配当金	△ 196
支払利息及び企業債取扱諸費	14,367,688
固定資産除却費	1
未収金の増減額（△は増加）	89,896
破産更生債権等の増減額（△は増加）	△ 80,434
未払金の増減額（△は減少）	6,887,812
貯蔵品の増減額（△は増加）	0
業務活動に伴う流動資産及び流動負債等の増減	4,955,890
小計	66,406,655
利息及び配当金の受取額	196
支払利息及び企業債取扱諸費	△ 14,367,688
業務活動によるキャッシュ・フロー	52,039,163

2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△ 2,110,000
国庫補助金等による収入	3,334,490
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,224,490

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 45,446,596
その他の企業債による収入	5,200,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 40,246,596

資金増加額（又は減少額）	13,017,057
資金期首残高	9,377,702
資金期末残高	22,394,759

令和2年度 簡易水道事業収益費用明細書

款	項	目	節	金額	備考
1 簡易水道事業収益				円 129,803,239	(税抜き記載)
1 営業収益				14,647,792	
				14,550,292	
			1 簡易水道料金	14,550,292	
			2 受託工事収益	97,200	
			1 審査手数料	43,200	
			2 検査手数料	54,000	
			3 その他の営業収益	300	
			2 手数料	300	
				115,155,447	
2 営業外収益				196	
				1 預金利息	196
				2 他会計補助金	104,163,537
				1 一般会計補助金	104,163,537
				3 長期前受金戻入	10,211,495
				3 他会計補助金戻入	10,211,495
				4 雜収益	780,219
				3 その他雑収益	780,219
				収益合計	129,803,239

款	項	目	節	金額	備考
1 簡易水道 事業費用				円 134,912,583	(税抜き記載)
	1 営業費用			115,160,409	
		1 総係費		57,061,405	
		1 紙料	12,344,400	予算額 12,345,000円	
		2 手当等	5,122,057	予算額 5,206,000円	
		3 賞与引当金 縁入額	1,731,000	予算額 1,847,000円 実支出額 0円 引当金計上額 1,731,000円	
		6 法定福利費	3,890,444	予算額 4,141,000円 実支出額 3,557,444円 引当金計上額 333,000円	
		7 旅費	28,037		
		10 報償費	210,000		
		12 被服費	0		
		13 備消品費	142,861		
		15 燃料費	157,873		
		16 光熱水費	221,591		
		17 印刷製本費	539,580		
		18 通信運搬費	352,110		
		20 委託料	13,121,953		
		21 手数料	47,444		
		22 貸借料	706,520		
		23 修繕費	5,959,907		
		28 動力費	4,205,183		
		29 薬品費	263,964		
		31 材料費	215,280		
		35 負担金	7,628,768		
		36 保険料	91,999		
		38 貸倒引当金 縁入額	80,434	実支出額 0円 引当金計上額 80,434円	
	2 減価償却費		53,362,403		
		40 有形固定資産 減価償却費	53,362,403		

款	項	目	節	金額	備考
		3 資産減耗費		円 4,730,001	
			42 固定資産除却費	4,730,001	うち現金支出分 4,730,000円
		4 その他の営業費用		6,600	
			45 雜支出	6,600	
	2 営業外費用			17,547,174	
		1 支払利息及び企業債取扱諸費		14,367,688	
			47 企業債利息	14,367,688	予算額 14,368,000円 実支出額 14,367,688円 引当金計上額 0円
		3 雜支出		3,179,486	
			63 その他雑支出	3,179,486	
	3 特別損失			2,205,000	
		1 その他の特別損失		2,205,000	
			3 賞与引当金繰入額	1,846,000	予算額 0円 実支出額 0円 引当金計上額 0円
			6 法定福利費	359,000	予算額 0円 実支出額 0円 引当金計上額 0円
費用合計				134,912,583	

令和2年度 簡易水道事業固定資産明細書

(1) 有形固定資産明細書

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額	年度末現在高	減価償却累計額			年度未償却未済高	備考
					当年度増加額	当年度減少額	累計		
土地	円 18,354,681	円	円	円 18,354,681	円	円	円	円 18,354,681	
水源用地	6,834,694			6,834,694				6,834,694	
取水場用地	440,050			440,050				440,050	
浄水場用地	1,730,000			1,730,000				1,730,000	
配水場用地	3,198,941			3,198,941				3,198,941	
導水管用地	581,000			581,000				581,000	
送水管用地	5,569,996			5,569,996				5,569,996	
建物	34,580,307			34,580,307	1,534,247		1,534,247	33,046,060	
水源建物	10,210,623			10,210,623	929,111		929,111	9,281,512	
取水場建物	84,322			84,322	37,945		37,945	46,377	
浄水場建物	24,285,362			24,285,362	567,191		567,191	23,718,171	
構築物	1,277,592,844		1	1,277,592,843	34,453,762		34,453,762	1,243,139,081	
水源設備	1,414,221			1,414,221	636,399		636,399	777,822	
取水場設備	7,793,515			7,793,515	414,876		414,876	7,378,639	
導水設備	1,535,292			1,535,292	51,124		51,124	1,484,168	
浄水設備	105,586,979			105,586,979	2,685,729		2,685,729	102,901,250	
送水設備	61,969,294			61,969,294	1,900,645		1,900,645	60,068,649	
配水設備	240,683,707		1	240,683,706	9,446,369		9,446,369	231,237,337	
導水設備 (償却:取替法)	46,035,725			46,035,725	1,035,801		1,035,801	44,999,924	
送水設備 (償却:取替法)	242,879,829			242,879,829	5,464,769		5,464,769	237,415,060	
配水設備 (償却:取替法)	569,694,282			569,694,282	12,818,050		12,818,050	556,876,232	
機械及び装置	166,062,351	2,110,000		168,172,351	17,031,268		17,031,268	151,141,083	
電気設備	47,700,166			47,700,166	7,071,985		7,071,985	40,628,181	
ポンプ設備	8,748,927			8,748,927	2,003,517		2,003,517	6,745,410	
塩素滅菌設備	192,349			192,349	86,556		86,556	105,793	
量水器	968,054			968,054	108,896		108,896	859,158	
その他機械装置	108,452,855	2,110,000		110,562,855	7,760,314		7,760,314	102,802,541	
車両運搬具	833,728			833,728	249,868		249,868	583,860	
車両運搬具	833,728			833,728	249,868		249,868	583,860	
工具、器具及び備品	207,245			207,245	93,258		93,258	113,987	
工具、器具及び備品	207,245			207,245	93,258		93,258	113,987	
合計	1,497,631,156	2,110,000	1	1,499,741,155	53,362,403		53,362,403	1,446,378,752	

(2) 投資その他の資産明細書

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額	年度末現在高	備 考
破産更生債権等	円 80,434	円	円	円 80,434	
貸 倒 引 当 金		△ 80,434		△ 80,434	
合 計		0		0	

令和2年度 簡易水道事業企業債明細書

種類	発行年月日	発行総額	償還高		未償還残高	発行価額	利率	償還終期	備考
			当年度償還高	償還高累計					
平成5年度 簡易水道事業債	H 6. 4.20	円 30,030,000	円 1,681,348	円 24,534,665	円 5,495,335	円 30,030,000	% 4.40	R 6. 3.25	財政融資資金
平成6年度 簡易水道事業債	H 7. 5.26	29,972,000	1,566,642	23,072,339	6,899,661	29,972,000	3.85	R 7. 3.25	財政融資資金
平成7年度 簡易水道事業債	H 8. 5.13	69,000,000	3,393,463	50,205,436	18,794,564	69,000,000	3.40	R 8. 3.25	財政融資資金
平成8年度 簡易水道事業債	H 9. 4.21	62,083,000	2,863,032	43,194,430	18,888,570	62,083,000	2.70	R 9. 3.25	財政融資資金
平成9年度 簡易水道事業債	H10. 5.13	20,056,000	877,112	13,402,222	6,653,778	20,056,000	2.00	R10. 3.25	財政融資資金
平成10年度 簡易水道事業債	H11. 5.13	67,547,400	2,895,855	42,183,814	25,363,586	67,547,400	2.00	R11. 3.25	財政融資資金
平成11年度 簡易水道事業債	H12. 5.10	94,962,400	3,998,645	54,954,092	40,008,308	94,962,400	2.10	R12. 3.25	財政融資資金
平成16年度 簡易水道事業債	H17. 5. 9	106,200,000	4,041,120	40,305,837	65,894,163	106,200,000	2.00	R17. 3.25	財政融資資金
平成16年度 簡易水道事業債	H17. 5.17	45,900,000	1,939,071	19,355,337	26,544,663	45,900,000	2.00	R15. 3.20	公営企業金融公庫
平成16年度 簡易水道事業債	H17. 5.17	15,700,000	663,364	6,618,969	9,081,031	15,700,000	2.00	R15. 3.20	公営企業金融公庫
平成17年度 簡易水道事業債	H18. 5. 8	64,005,000	2,367,962	21,501,642	42,503,358	64,005,000	2.20	R18. 3.25	財政融資資金
平成17年度 簡易水道事業債	H18. 5.16	49,980,000	2,058,255	18,689,438	31,290,562	49,980,000	2.20	R16. 3.20	公営企業金融公庫
平成18年度 簡易水道事業債	H19. 5.11	96,921,000	3,508,136	28,973,602	67,947,398	96,921,000	2.20	R19. 3.25	財政融資資金
平成18年度 簡易水道事業債	H19. 5.10	78,080,000	3,158,147	26,182,790	51,897,210	78,080,000	2.10	R17. 3.20	公営企業金融公庫
平成19年度 簡易水道事業債	H20. 5.13	69,360,000	2,471,093	18,395,958	50,964,042	69,360,000	2.10	R20. 3.25	財政融資資金
平成19年度 簡易水道事業債	H20. 5.13	56,000,000	2,218,561	16,507,792	39,492,208	56,000,000	2.10	R18. 3.20	公営企業金融公庫
平成20年度 簡易水道事業債	H21. 5.11	13,000,000	456,756	3,014,380	9,985,620	13,000,000	2.00	R21. 3.25	財政融資資金
平成23年度 簡易水道事業債	H24.12. 7	18,300,000	625,025	2,144,696	16,155,304	18,300,000	1.60	R24. 9.25	財政融資資金
平成24年度 簡易水道事業債	H25. 1.15	26,200,000	900,631	2,228,235	23,971,765	26,200,000	1.40	R25. 9.25	財政融資資金
平成25年度 簡易水道事業債	H27. 3.25	53,600,000	1,850,369	1,850,369	51,749,631	53,600,000	1.20	R27. 3. 1	財政融資資金
平成25年度 簡易水道事業債	H27. 3.25	7,300,000	252,009	252,009	7,047,991	7,300,000	1.20	R27. 3. 1	財政融資資金
平成26年度 簡易水道事業債	H28. 3.25	37,500,000	0	0	37,500,000	37,500,000	0.50	R28. 3. 1	財政融資資金
平成28年度 簡易水道事業債	H30. 3.26	16,400,000	0	0	16,400,000	16,400,000	0.60	R30. 3. 1	財政融資資金
平成29年度 簡易水道事業債	H30. 3.26	8,700,000	0	0	8,700,000	8,700,000	0.60	R30. 3. 1	財政融資資金
平成29年度 簡易水道事業債	H31. 3.25	33,800,000	0	0	33,800,000	33,800,000	0.50	R31. 3. 1	財政融資資金
平成29年度 公営企業適用債	H30. 3.29	4,600,000	460,000	1,380,000	3,220,000	4,600,000	0.22	R10. 3.31	静岡銀行
平成29年度 簡易水道事業債	H31. 3.25	6,100,000	0	0	6,100,000	6,100,000	0.50	R31. 3. 1	財政融資資金
平成30年度 簡易水道事業債	H31. 3.25	36,200,000	0	0	36,200,000	36,200,000	0.08	R31. 9. 1	財政融資資金
平成30年度 簡易水道事業債	R 2. 3.25	48,500,000	0	0	48,500,000	48,500,000	0.30	R32. 3. 1	財政融資資金
平成31年度 簡易水道事業債	R 2. 3.25	41,300,000	0	0	41,300,000	41,300,000	0.30	R32. 3. 1	財政融資資金
平成31年度 公営企業適用債	R 2. 3.19	6,400,000	1,200,000	1,200,000	5,200,000	6,400,000	0.15	R 7. 3.31	清水銀行
令和2年度 公営企業施設等整理債	R 3. 3.19	5,200,000	0	0	5,200,000	5,200,000	0.145	R 8. 3.31	しづおか焼津信用金庫
計		1,318,896,800	45,446,596	460,148,052	858,748,748	1,318,896,800			

